

## 令和5年度(令和4年度分) 指定管理者評価表【基本事項】

## 1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称	長野山緑地等使用施設			所管課	観光交流課
所在地	周南市大字鹿野上水ヶ浴				☎ 22-8372
設置年月日	昭和54年6月1日				
設置目的	市民所得の増大と合わせて住民福祉の向上を図り、もって本市の産業経済の発展に寄与する。				
施設概要	【期間】4月1日～10月31日 【総延床面積】815.74㎡ 【主な構成施設】管理棟、バンガロー、休憩所、便所、炊事棟、シャワー棟、バーベキューハウス、ログハウス、レクリエーションルーム、コテージ、ロッジ				
指定管理者	名称	長野山生活改善実行グループ			
	代表者	代表 岩木 冷子			
	所在地	周南市大字大潮418			
	連絡先	電話	0834-68-3805	E-mail	
		ホームページアドレス			
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日			年数	5年間
募集方法	非公募		料金制度	使用料	
指定管理の主な業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設及び設備の維持管理</li> <li>施設の使用の許可に関する業務</li> </ul>				

## 2. 施設の運営状況

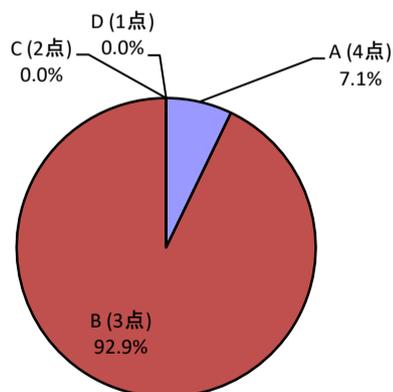
目標管理	目標指標名		年度		R4年度	R5年度	
	観光客数(人)			目標値		8,400人	8,400人
		実績値		6,288人	—		
施設の稼働状況	利用区分等		利用目標	単位	利用実績	単位	稼働率(%)
	宿泊客		400	人	374	人	2%
	観光客		8,000	人	5,914	人	2%
指定管理業務に係る収支状況	項目		収支計画額(円)		実績額(円)		
	収入	指定管理料	5,578,000		5,578,000		
		利用料金収入	0		0		
		その他の収入	0		6		
		計	5,578,000		5,578,006		
	支出	人件費	3,052,000		3,061,838		
		物件費	1,384,000		1,430,514		
		委託料	1,092,000		1,042,200		
		その他	50,000		50,000		
		計	5,578,000		5,584,552		
参考	使用料収入	505,000		538,360			
	自主事業収入			3,910,646			
	自主事業経費			3,908,536			

令和5年度(令和4年度分) 指定管理者評価表【評価】

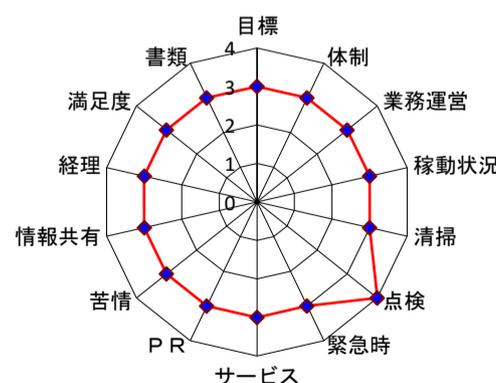
施設名	長野山緑地等使用施設			
指定管理者名	長野山生活改善実行グループ			
項目	評価内容	評価事項・不適切事項等	評価	
全体	目標の達成状況	新型コロナウイルスの影響により4月29日の山開きは神事のみとなった。宿泊客数は増加したが、観光客数は前年比97%となった。	B	
組織	体制・人事	適切な処置がとられている。	B	
業務	業務の運営	適切に実施されている。	B	
	施設の稼働状況	観光客数の減少に伴い稼働率は低下したが、キャンプブームの影響で宿泊客数は増加した。	B	
	施設の維持管理(清掃等)	遊歩道の整備や草刈り、施設の清掃を適切に実施され、快適な施設維持に努めている。	B	
	施設の維持管理(点検・修繕等)	ログハウスやバンガローにおいて、携帯電話の充電等に対応するため室内コンセントを設置した。また、降雪対策として、外壁等への防腐剤塗布や保護材施工などに取り組んだほか、施設の長寿命化に向けて予防保全を徹底して実施している。	A	
	緊急時の対応方法	市への報告・連絡・相談は随時行われており、緊急時の体制も適切にとられている。	B	
工夫意	サービス向上及び経営改善に関する取り組み	新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら、自主事業である地産地消メニューの提供や手作り菓子の販売を継続して行った。	B	
広報	PR・情報提供の実施状況	インターネット環境が無くWEB媒体での情報発信が難しいが、施設のみならず地域内の周遊を促すチラシを作成し、近隣施設やイベント出展時に配布するなどしてPRに取り組んでいる。	B	
相談・連携	苦情処理の状況	苦情に適切に対処し、組織内で必要な情報共有が図られている。	B	
	情報共有	トラブル発生時のほか、随時市への適切な報告・相談が行われている。	B	
モニタリング	指定管理経費の経理事務の状況	経費について適切な事務処理がなされている。	B	
	利用者満足度調査における施設満足度	食堂やキャンプだけではなく、四季折々の景色や花木を楽しみに訪れる観光客も多い。	B	
	書類の作成・提出	各種報告について適切になされている。	B	
評価コメント	インターネット環境が無く情報発信のツールが限られているが、口コミやテレビ取材、来客者のSNSによって長野山の情報が発信されること等がきっかけで、リピーターのみならず新規のお客様にも多く利用いただいている。 特に、テント持込によるキャンプ場利用者が多く、今後も宿泊者数の増加が見込まれる。 長野山の自然を活用し、既存の施設や天空カフェの魅力向上を通じた観光客数の増加も期待したい。		総合評価	B
			平均点	3.1

※4点満点

評価結果の割合



項目別評価結果



※端数処理のため、評価結果(A~D)の割合の合計が100%にならない場合があります。